



報道関係者 各位

2026年3月5日

「代官山循環線」でリアルタイム車内放送の実証実験を開始
～生活動線に寄り添う、次世代アナウンス配信の新たな展開～

東急バス株式会社
株式会社ケイエムアドシステム

東急バス株式会社（本社：東京都目黒区）は、株式会社ケイエムアドシステム（本社：東京都豊島区）と共同で、代官山循環線においてリアルタイム車内放送の実証実験を2026年3月10日より開始いたします。本取り組みは、バス車内放送システムを高度化し、イベントの開催等による臨時ダイヤの情報や接続する東急線の遅延情報など、バスの車内アナウンスをリアルタイム化する新しい試みです。

また、車内アナウンス広告に関しては、アナウンスを流す区間・期間・時間帯（1時間単位）を選択し、流すアナウンスを作成できるECサイトを構築。1時間当たり300円程度でひと区間から申込可能とし、地域の小売店やイベント事業者などが「今、近くにいる人」に向けて情報を届けることを目的とした「地域密着のアナウンス広告」を実現します。



【広告販売専用サイトはこちら】 <https://tokyu.aoi-system.com/>

■新サービス誕生の経緯と概要

既存のバス車内アナウンスは、スタジオで事前に収録した音声データを1台1台手作業でバス車載機器にデータを注入し、放送しています。この作業負担の大きさから頻繁なデータ更新ができず、柔軟な放送が難しい状況にあります。

しかし、データ送信によりバス車内アナウンスをリアルタイム化することにより、「現在の電車遅延情報」「バス停付近の店舗で開催される週末セールの情報」などの伝達が可能となり、お客さまの利便性向上にもつながります。

■既存のバス車内アナウンスと新サービスの対比

	既存のバス車内アナウンス (今後も継続して販売致します)	本システムのバス車内アナウンス
更新タイミング	年 1~2 回 ※広告はマンスリー対応可	リアルタイム ※広告はデイリー
期間の指定	○ ※月単位	○
時間の指定	×	○
Web で音声作成	×	○
広告価格	年 120,000 円~ ※原則年間契約 (2026 年3月5日現在)	1時間 300 円~ ※最短 7 日以上
業務放送例	「東急東横線をご利用のお客様は、こちらでお乗り換えです」	「東急東横線は、10 時 16 分頃、都立大学駅~自由が丘駅間での人身事故の影響により、運転を見合わせています。運転再開は、11 時頃の見込みです」
広告例	「創業 50 年。信頼と実績の TBK ストアはこちらでお降り下さい」	「TBK ストアでは本日 18 時まで、新鮮なサンマのタイムセール中。」

■多数の知見・テクノロジーを導入

本システムの開発に際し、伊藤昌毅氏（日本バス情報協会）にアドバイザーを担当していただき、公共交通データ技術（GTFS）の知見をふんだんに活用しました。

また、車内アナウンスが自然な音声として聞こえるよう、『コエステーション』（株式会社エーアイ/東京都文京区）の最新の音声エンジンを導入するなど、多数の知見・テクノロジーを導入しています。



■バス車内の新しいカタチをめざして

これからのバスのあり方の一つとして、単なる移動手段ではなく「地域にいる人々へ、最も近く・確実に情報を届けられる空間」としたいと考えています。今回の実証実験では、東急バスや地域に住む皆様が「人の流れと生活リズム」に合わせて柔軟にアナウンスを流せる仕組みにより、バスが「単なる移動」から「情報との出会いの時間」となることをめざしています。

この実証実験では、「ただいま東横線は、渋谷駅~菊名駅間で折り返し運転を実施しています。」「○○ギャラリーでは本日 18 時まで入場無料です」「○○パン店、本日水曜日は名物のクロワッサンが 15 時と 18 時に焼きあがります」など、生活動線と連動したアナウンスをお届けします。お客さまが必要とする情報をタイムリーに発信するとともに、「降りた後も便利・楽しい」瞬間をつくりだす、まったく新しい車内体験を提供します。

■実証実験内容と今後

1. 実証実験実施エリア

代官山循環線「TOKYU TRANSSÉS」（渋谷駅～代官山駅入口～渋谷駅）

2. 実証実験の期間

2026年3月10日(火)～9月30日(水)

3. 実証実験以降の予定

本実証実験の結果を精査したうえで、2027年度を目途に、東急バス全体でバス運行管理のさらなる高度化・サービス向上を推進していく予定です。

<東急バス株式会社>

社名 東急バス株式会社

設立 1991年5月

資本金 1億円

代表者 取締役社長 古川 卓

事業内容

1. 自動車運送事業
2. 不動産賃貸業
3. 旅行業法に基づく旅行業

<株式会社ケイエムアドシステム>

社名 株式会社 ケイエムアドシステム

設立 1968年(昭和43年)3月

資本金 1,850万円

代表者 代表取締役社長 三島 英子

事業内容

1. バス・電車・地下鉄車内 案内放送広告
2. バスメディア広告
3. 鉄道メディア広告
4. 各種一般印刷物の企画制作

この資料は次の記者クラブにお届けしています。

○国土交通記者会 ○川崎記者クラブ ○横浜市政記者室 ○横浜経済記者クラブ

【本件に関するお問い合わせ】

東急バス株式会社 経営統括室 経営企画部（広報担当） 電話：03-6412-0109

株式会社ケイエムアドシステム 経営企画室（東急バス担当） 電話：03-3984-5557